

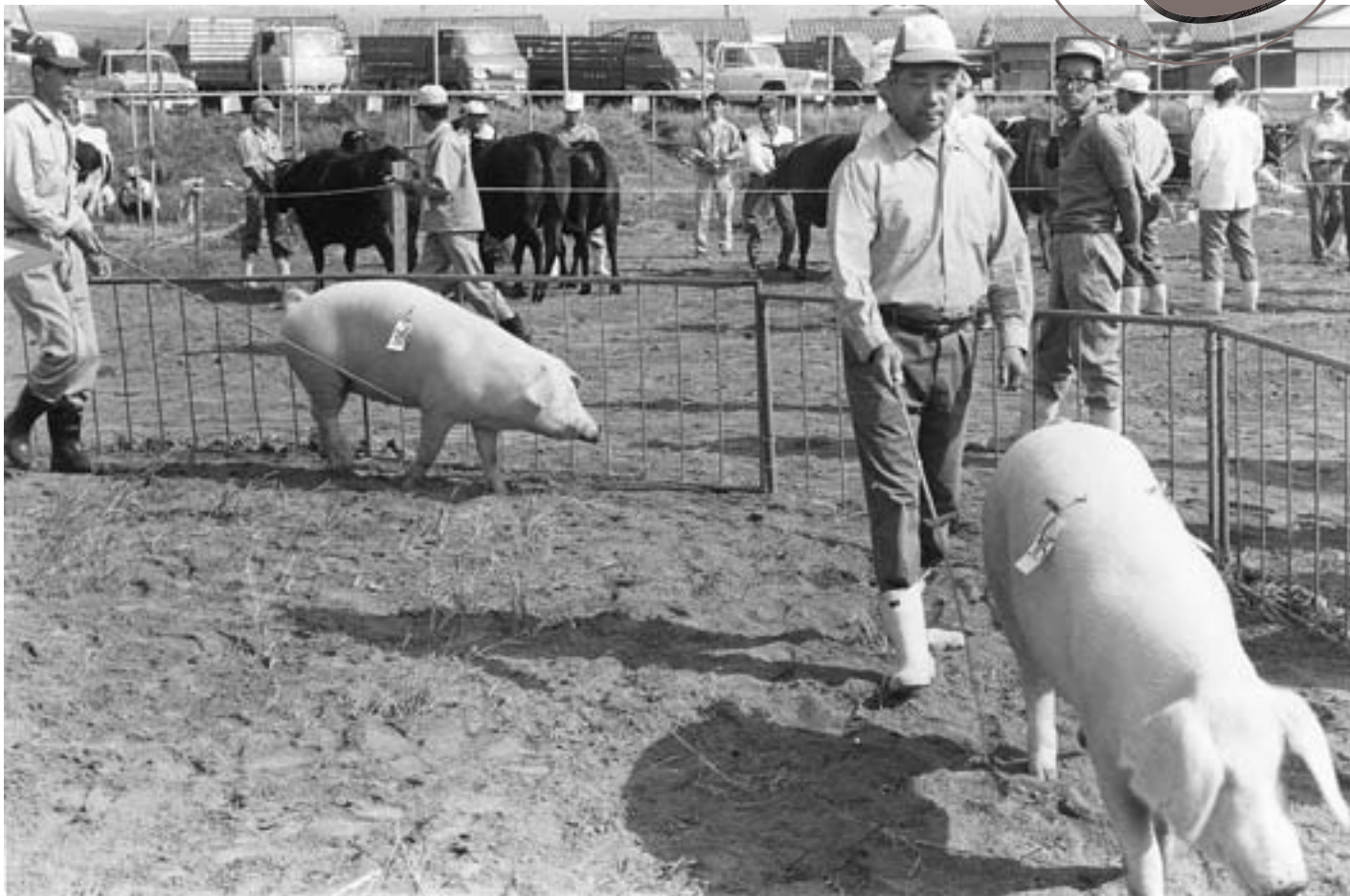
= 35 =



畜産共進会

昭和47年9月21日

(木の宮運動公園：現在は富士東高校)



手塩にかけた豚のお披露目の場

畜産共進会は、40年ほど前に始まり、平成8年に行われた第30回をもって終了しました。豚と牛の品評会のようなもので、種豚・酪農牛・肉牛の3つの部門があり、各農家で自分たちが自信のある豚や牛を出場させます。現在、市内で豚を飼養している農家は4軒しかありませんが、昔は鷹岡だけで約30軒もあり、畜産共進会にもぎわっていました。

私は高校の畜産科に行ったことがきっかけで、種豚農家になりました。野菜農家だった父と一緒に、豚舎を建てるところから始め、この畜産共進会に毎年出場していました。最初のころは、賞をとることが目標でした。毎年9月下旬に行われたので、7月になると、どの豚を出すか決め、格好よく歩けるように練習をしました。写真のように、棒を使って、豚が鉄の柵に沿って顔を上げて歩けるように調教します。10年くらいしてから、最高の賞である名誉賞をもらえるようになりまして。今までの努力を認められたような気がして、うれしかったのを覚えていますよ。とてもよい思い出ですね。



畜産共進会に毎年参加していた

望月 克己さん (久沢)

こちら編集室

4月から始まった「その他の紙」の回収により、第一四半期のごみの排出量が昨年に比べて1,428トン減少したそうです。常々、キャラメルやチョコレートなどの空き箱も資源回収できるといいな、と思っていた私。せっせと「その他の紙」を集めています。

子どものころ、おたまじゃくしを意味もなく大量捕獲したり、ベルマーク集めに熱中したりしたこと、通じるものがあるように思います。「集める」ことにはある種の快楽があるのでは？え、ありません？すると、私は、ただごみ集めが好きな「変な人」!! (KYO)

人口	243,409人	(前月比+99)
男	120,981人	(+52)
女	122,428人	(+47)
世帯	87,969世帯	(+84)

8月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) ㊚0545-51-1456



平成18年9月5日号 (毎月5日・20日発行)

ホームページ <http://fujishi.jp/>

広報ふじは環境に優しい古紙100%の再生紙と大豆油インキを使用しています